

第 173 回理事会議事録

1. 日時 : 2011 年 8 月 26 日 (金) 午後 6 時 30 分～8 時 10 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F
3. 出席者:【出席 17 名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、
ロバート・ゲラー、島村京子、勝部俊宏、兼岩芳樹、
神代高弘、齋藤陽子、清水康裕、田多井菊雄、中谷忠義、
難波田愈、久富浩、古田一雄、山田和彦
【欠席 1 名】 寺本直志
【監事 2 名】 水谷建、宮内宏
【事務局 2 名】 大政事務局長、高橋普及事業部長
(理事現在数: 18 名、定足数 12 名、本人出席 17 名、欠席 1 名)
4. 議事の経過及び結果
細田博之会長を議長に、平田眞副会長、難波田愈理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 172 回理事会議事録案の承認について
議事録案を一部修正の上承認した。

第 2 号議案 会員の逝去について
事務局より以下の会員 1 名の逝去の報告があった。
榎田計三 (会員番号 18487)

第 3 号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

平田委員長より 8 月 12 日開催の企画委員会議事録に基づく報告があった。

・第 2 次 5 ヶ年計画について

7 月 15 日に鳩山副会長、兼岩総務担当理事、山田広報担当理事、寺本競技担当理事、中谷国際交流担当理事、関澤アドバイザー、大政事務局長が出席して、以下を決定した。

- ・現 5 ヶ年計画の進捗管理、体制の確認を行い、今年度の会員総会で今年度事業計画に含めた部分については実施する。
- ・5 ヶ年計画そのものの是非については今年度中に結論を出す。
- ・来年 3 月までの実行計画を各担当が作成し、8 月開催の理事会に提出

する。実行計画のたたき台は関澤アドバイザーが作成を行う。
鳩山副会長より今年度の実行計画を今回の理事会に提出する予定であったが、たたき台の提出が間に合わず、今回提出できなかったことについて遺憾の意を表した。

- ・東日本大震災による首都圏ブリッジセンターの減収への対応について
前回の理事会の決定の通り、3月11日から4月2週目までのセクショナル公認料を集計し、前回提案の約172万円から2,822,520円に増額した金額を首都圏ブリッジセンターに払い戻す案についてこれを承認した。
- ・懲戒規則修正について
記録保管制度の条文を削除した懲戒規則修正案の提出があった。
山田理事より記録保管制度の条文を残し、附則で記録保管制度の条項を理事会決議があるまで施行しない事とする提案があり、これを承認し、附則の記載内容については懲戒規則WGに一任することに決定した。
- ・身体障害者に対する対応について
センターサービス向上委員会より、常設会場にバリアフリー関連設備を設置する場合に連盟より費用を助成することとし、来年度予算に反映する事に決定したとの報告があり、これを承認した。
- ・2012年度事業計画立案スケジュール
12月理事会提出を目指し、11月18日、12月2日に企画委員会を開催し予算審議を行い、12月理事会に第1次予算案を提出する。
1月13日に企画委員会を開催し、修正案を検討する。
3月理事会の2週間前に企画委員会を開催し、最終案を決定する。
以上の報告があり、これを承認した。
- ・世界選手権ユニフォームについて
WBFより10月開催の世界選手権に各国で統一したユニフォームを揃えるようにとの要請があり、オープン、ウィメンズ、シニアのプレイヤーおよびキャプテンに対して統一したジャケット、ポロシャツ、フリースなどを支給することになり、当初予算より超過することについて、これを承認した。

2. センターサービス向上委員会

救急対応マニュアルについて立命館大学の承認を得て、同大学の救急マニュアルを元にJCBL向けに修正を行ったものが完成し、理事会の承認を受けて防災対応マニュアルとともに常設ブリッジセンター・クラブに送付するとの報告があり、これを承認した。

企画委員会の報告通り、身体障害者への対応として常設センター・クラブがバリアフリー関連設備を設置する場合に1件50万円を限度として経費

の 90%を補助する来年度予算案を計上することになった。

センターサービス向上委員会は救急対応マニュアル作成を以て活動を終了し、意見書対応、緊急連絡システム対応の業務は事務局に移管する。今後サポート WG が今年度末まで事務局へのサポートを行うとの報告があり、これを承認した。

3. 九州プロジェクト

鳩山担当理事より 7月 9, 10日開催の APBF コンgress プレ大会について、九州地区としては過去最高の参加者数であったことの報告があった。

福岡ブリッジプラザについてはウィークリーゲーム参加者数が順調であるとの報告があった。

4. 公益法人移行委員会

中谷委員長より委員会活動の報告があった。

- ・移行申請状況について、予算案から申請書への転記に時間がかかっているが、出来次第申請を行うとの報告があった。
- ・組織構造の改革案が提出され、宮内監事より担当理事の役割、組織の概要、指揮命令系統についての説明があり、2012 年 3 月の理事会までに結論を出すことに決定した。
- ・委員会を包括的に規定する委員会規則案が提出された。
- ・山田理事より理事、理事会の名称を幹事、幹事会に変更するなどの九州支部規約の改正案が提出された。今後検討を進め、年内に結論を出す予定との報告があった。

5. APBF コンgress 実行委員会

高橋普及事業部長より 7月 8 日に開催した「2012APBF コンgress 大会準備報告会」、APBF コンgress 公式ウェブサイトのオープンについて報告があった。

6. 代表選抜委員会

10 月開催の世界選手権の報奨金について、現行規則通りオープン、ウィメンズは予選通過、シニアは 4 位以内の場合 1 人 20 万円を支給する案が提出され、これを承認した。

2012 年 WMSG の報奨金については規則改正を含めて今後検討するとの報告があった。

7. ルール委員会

古田委員長より神代委員の退任の申出があったとの報告があり、これを承認した。

8. 人事委員会

神代委員長より高橋普及事業部長が当初 1 年間の雇用延長を予定してい

たが、体調不良のため10月末の定年を以て退職したいとの申し出があり、9月14日に行われる専門医の診断の結果を待って結論を出すことになったとの報告があった。

9. 普及事業部

- ・体験教室及び講習会等に関わる助成規定改正案について報告があった。
- ・クロアチアで開催された第2回ワールドユースコンGRESSで、日本チームが決勝ラウンドに進出したとの報告があった。
- ・認知度調査の結果がまとめ、報告書を配付した。

10. 競技会事業部

- ・事業部活動状況及びゴールドライフマスター1名、シルバーライフマスター7名、シニアライフマスター17名、ライフマスター19名の資格取得者の報告があった。
- ・ブリッジメイト対応のJTOS ver 3.0が8月1日にリリースされ、8月16日に全国のセンター・クラブにブリッジメイト導入案内を送付したとの報告があった。

11. 国際交流事業部

第48回 APBF 選手権クアラルンプール大会のキャプテン報告が提出された。

第4号議案 その他の議案

1. 持ち回り理事会による議案の採決結果について

7月26日から8月1日にかけて実施した、メールによる持ち回り理事会の採決により、以下の議案が承認された。

第1号議案 ベニスカップ日本代表メンバーの承認について

賛成 15

2. 次回の理事会開催について

次回は10月28日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：第3号議案「組織構造の改革案」「公益社団法人コントラクトブリッジ連盟委員会規則」「九州支部規約」「2011年世界選手権日本代表に対する報奨金について」「ブリッジ認知度調査報告書」

平成 23 年 8 月 28 日 (2011 年)
社団法人日本コントラクトブリッジ連盟
第 173 回理事会
議 長

議事録署名人

議事録署名人